

21 社会福祉協議会の活動

(令和3年度予算額 3,693,199千円)

鶴岡市社会福祉協議会（市社協）は、市民の皆様が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう、行政、住民、企業がお互いの立場で福祉の向上を図ることを目的に社会福祉法に基づいて設置されている民間の組織団体です。

市社協の大きな役割としては、鶴岡市全域を対象とした地域福祉活動計画を策定し、市民の皆様が主体となって行う地域福祉活動の支援のほかに、直接市民に福祉サービスを提供する事業やボランティア活動の推進、福祉教育のほか、地域の生活課題や市民の福祉ニーズを把握するための調査活動などがあります。

(1) 社協会員・会費

鶴岡市社会福祉協議会の会員は、市内にお住まいの市民の皆様、福祉関係団体、当協議会の活動にご賛同くださる個人、団体の皆様です。皆様よりいただく会費は、地域福祉の推進に役立っています。

【一般会員】 会 員：住民自治組織の構成員（市内全世帯）
年会費：500円 ※26年度より全地域で統一しています。

【賛助会員】 会 員：本会の趣旨に賛同する個人または団体等
年会費：一口 1,000円以上

○会員・会費の状況

会員区分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
鶴岡	一般会員(世帯)	27,510	27,315	27,169	26,922	27,883	
	賛助 会員	個人	817	812	818	832	851
		事業所	440	443	431	414	404
	会費額(円)		16,152,900	16,162,100	16,072,650	15,945,630	15,913,800
藤島	一般会員(世帯)	2,582	2,616	2,642	2,572	2,597	
	賛助 会員	個人	4	4	3	2	3
		事業所	54	43	37	28	22
	会費額(円)		1,548,876	1,476,730	1,442,300	1,390,700	1,382,000
羽黒	一般会員(世帯)	2,002	1,969	2,020	2,037	2,021	
	賛助 会員	個人	5	4	3	3	3
		事業所	14	13	13	24	22
	会費額(円)		1,050,000	1,031,500	1,062,500	1,097,500	1,079,500
櫛引	一般会員(世帯)	1,845	1,832	1,811	1,816	1,815	
	賛助会員(個人)		126	126	133	132	132
	会費額(円)		1,048,500	1,042,000	1,038,500	1,040,000	1,039,500

会員区分		28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
朝日	一般会員(世帯)	1,173	1,135	1,123	1,102	1,083	
	賛助 会員	個人	5	4	4	4	4
		事業所	28	24	25	22	22
	会費額(円)		703,500	691,500	669,500	638,000	632,600
温海	一般会員(世帯)	2,538	2,508	2,472	2,438	2,374	
	賛助 会員	個人	41	39	40	37	37
		事業所	59	58	60	59	58
	会費額(円)		1,552,000	1,540,000	1,525,000	1,483,000	1,449,000
合計	一般会員(世帯)	37,650	37,375	37,237	36,887	37,773	
	賛助 会員	個人	998	989	1,001	1,010	1,030
		事業所	595	581	566	547	528
	会費額(円)		22,055,776	21,943,830	21,810,450	21,594,830	21,496,400

(2) 地域福祉事業

① 福祉コミュニティづくり事業(鶴岡地域)

(令和3年度予算額 6,110千円)

鶴岡市全域を対象とした地域福祉活動計画と連動する、それぞれの地域の特性を活かした小地域福祉活動計画として、21学区・地区社会福祉協議会等が中心となり住民主体の福祉活動を明確にするための「地域支え合いプラン」を策定しています。

また、学区・地区社会福祉協議会に活動助成金を交付するとともに、21学区・地区社会福祉協議会の代表者等により構成されている学区・地区社会福祉協議会連絡委員会と連携して各種情報交換会・研修会等を開催します。

助成金額：学区社協、大山社協：320,000円 地区社協：260,000円

○令和2年度の情報交換会・研修会開催状況

活動種別	開催回数(回)	延べ参加者数(人)
学区・地区社協役員・コーディネーター等研修会	1	35

② おだがいさまのまちづくり事業

(令和3年度予算額 10,827千円)

藤島・羽黒・櫛引・朝日・温海地域でも、鶴岡市全域を対象とした地域福祉活動計画と連動する、それぞれの地域の特性を活かした小地域福祉活動計画として、各地域福祉委員会を中心となり住民主体の福祉活動を明確にするための「地域支え合いプラン」を策定しています。

「地域支え合いプラン」に基づき、住民の地域福祉に対する理解と意識高揚を図り、小地域にネットワーク活動を構築するとともに誰もが住み慣れた地域で暮らし続けていくために地域住民が福祉課題を共有し、課題解決のために地域の福祉力を強化します。

(ア) おだがいさまネット活動推進事業

地域内の地域福祉推進組織や、関係団体、協力事業所等と見守りの取組について共通認識を図るネットワークの構築や、日常生活で困りごとを抱えている人への生活支援への取組を推進し、また、ひとり暮らし高齢者等の緊急時に備える安心カード等の設置を支援します。

○令和2年度の実施状況

	事業内容
鶴岡福祉センター	①おだがいさまネット活動推進事業 ○「見守りネット活動」：見守りのネットワークを構築し啓発活動に取り組むことで、住民の方々の意識と共に地域力を高める。 ・各地域の特性を踏まえ、地域ケアネットワーク会議等で日頃の見守りの必要性や地域でできる見守りなどについての話し合いを実施 ○「支え合いネット活動」：日常生活で困りごとを抱えている方に対して、課題解決のための生活支援の仕組みをつくる。 ・第三学区おだがいさま支え合いネット 27年度～ 第三学区 ②安心カード設置活動 学区・地区社協等が実施主体となり21ある全ての学区・地区において、4,630世帯に「安心カード」を設置し、また救急隊員の迅速な対応を補助することができるよう4,079世帯分の設置者名簿を消防本部に提出しました。希望する世帯には「安心カード」を設置していることを示す「安心カードステッカー」を配布
藤島福祉センター	①ふじしま安心カードの設置：設置数 192 世帯 町内会、民生委員・児童委員及び地域包括支援センターふじしまの協力により実施
羽黒福祉センター	①緊急連絡カードの設置：設置数 400 世帯 民生委員・児童委員の協力により実施
櫛引福祉センター	①支え合いネット活動：各地区へ支え合いの仕組みの設置を推進するとともに、令和2年度までに10地区が設置 ②安心カードの設置数：694 世帯 1,065 人
朝日福祉センター	①近所の支え合い 朝日あんしん見守り事業 上名川自治会：対象者 6 人、見守り隊：2 人 訪問活動 174 回 ②朝日地域おだがいさまネット活動推進事業 おだがいさま除雪支援ネット（令和2年12月～令和3年2月） 朝日中央地区自治振興会：5自治会、支援対象者 9 人 支援回数 189 回/稼働日数 149 日 ③安心カードの設置：設置数 279 世帯 441 人 自治会、民生委員・児童委員地域包括支援センターあさひの協力により実施
温海福祉センター	①福祉連絡カードの設置：設置数 ひとり暮らし高齢者 438 世帯、二人暮らし高齢者 417 世帯、高齢者のみ世帯 44 世帯

(イ) おだがいさまのまちづくり事業助成金 (鶴岡地域)

学区・地区社協等が新たに取り組む、住民主体による見守りのネットワーク構築や生活支援サービス、福祉教育の推進、ふくし座談会等の福祉活動へ助成金を交付し支援します。

○令和2年度の実施状況 (令和2年度ふくし座談会実施状況3件)

No.	団体名	活動名
1	第四学区コミュニティ振興会	第四学区日常生活見守りネットワーク事業
2	第六学区コミュニティネットワーク	高齢者ケア及び地域支え合い仕組みづくり
3	小堅地区社会福祉協議会	防災福祉マップ見直し・安心カード見直し・カギ預かり事業見直し

(ウ) お茶のみサロン活動助成金 (鶴岡地域) (令和2年度助成件数 108件)

地域における閉じこもりや孤立の防止を目的とした見守り活動の充実を図るため、地域住民自らが行うお茶のみサロンを地域福祉活動と位置づけ、運営費の一部を助成し支援します。

(エ) 福祉活動支援事業 (藤島地域、羽黒地域、櫛引地域、朝日地域、温海地域)

町内会・集落等の自治組織、または、住民団体等を単位とした住民主体による地域福祉活動の充実を図るため、住民自らが地域の福祉課題に気づき、お互いに支え合えるような地域の構築を目的とした、各種活動に助成金を交付し支援します。

○令和2年度の実施状況 (箇所)

	サロン活動	住民福祉座談会等	ボランティア活動	人材育成	福祉研修・講座	地域福祉サービス等
藤島	25	1	0	0	0	0
羽黒	5	0	0	0	2	0
櫛引	4	0	0	0	0	2
朝日	9	0	0	0	0	1
温海	0	4	0	0	0	0

(オ) 地域福祉担い手発掘・養成事業

小地域での見守り・支え合い活動を充実していくために、中学校区・小学校区エリアにおける住民主体組織等の地域福祉活動を担う人材の発掘と養成を図ります。

○令和2年度の実施状況

	事業内容
鶴岡福祉センター	開催日 令和3年1月29日 内容 ①講演「地域支え合いプランの活用について」 講師 東北公益文科大学 教授 武田真理子氏 ②情報交換 地域支え合いプラン策定までの過程と手法について 参加者 35名

(カ) 人にやさしいまちづくり事業

高齢者や障がい者、子育て家庭などが、地域の中で安心して暮らすことができる環境づくりや、生活支援のために社協独自の福祉サービスを行います。

主な取組としては、チャイルドシート貸出し、子育てサポーターの養成、青色駐車場整備、こころの健康づくり推進事業等があり、各福祉センターにより実施内容が異なります。

○令和2年度の実施状況

	実施内容	実績等
藤島福祉センター	チャイルドシート貸出し（16台整備）	26件
	輪投げ等遊具貸出し（6セット整備）	13件
	疑似体験セット貸出し（3セット整備）	2件
	車イス貸出し（1台整備）	0件
羽黒福祉センター	障がい者用駐車場（青色駐車場）の整備	2か所
	チャイルドシート貸出し（52台整備）	16件
	車イス貸出し（3台整備）	4件
	こころの健康づくり講演会の開催	50人参加
	こころの健康づくり出前講座	3回
櫛引福祉センター	子育てサポーター研修・活動	23回
	チャイルドシート貸出し（93台整備）	194件
	車イス貸出し（10台整備）	15件
	遊具の貸出し	12件
朝日福祉センター	チャイルドシート貸出し（15台整備）	9件
	「聞こえませんカード」周知（平成29年度より実施）	事業所21か所
	疑似体験セット・輪投げ遊具貸出し	3件
温海福祉センター	チャイルドシート（9台）・ジュニアシート（2台）貸出	4件
	車イス貸出し（4台整備）	15件
	バラ園入口スロープ整備・移動介助	12人利用

(キ) 福祉関係団体等助成事業

福祉団体並びに当事者組織の活動を支えるために助成金を交付します。

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
30年度	団体数	11	9	5	3	4	5	37
	助成額(円)	703,000	365,000	240,000	103,000	278,000	355,000	2,044,000
元年度	団体数	11	9	5	4	4	5	38
	助成額(円)	653,000	365,000	240,000	118,000	278,000	365,000	2,019,000
2年度	団体数	11	8	5	4	4	5	37
	助成額(円)	653,000	315,000	240,000	118,000	278,000	365,000	1,969,000

(ク) 会食・配食交流事業

ひとり暮らし高齢者等の閉じこもり防止や社会参加を進めることとともに、見守りと生活支援を目的に、鶴岡地域では学区・地区社協等、温海地域においてはボランティア団体が主催する会食・配食交流事業を開催しています。

		鶴岡	温海 (あつか弁当)
30年度	実施回数	180	11
	参加人数	4,918	1,792
元年度	実施回数	169	11
	参加人数	4,676	1,892
2年度	実施回数	78	11
	参加人数	2,304	1,168

③ 福祉ボランティアまちづくり事業

(令和3年度予算額 5,377千円)

ボランティアセンターを活動の拠点とし、相談・登録・調整・情報収集・情報提供を行い、ボランティア活動の充実を図るとともに、福祉の心を醸成するため福祉ボランティア学習を展開し、福祉人材の担い手の発掘・養成を図ります。

(ア) 鶴岡市ボランティアセンター運営事業

	来館者数	ボランティア登録状況	
		個人	団体
30年度	1,053	113	65
元年度	1,657	79	70
2年度	1,050	36	63

(イ) ボランティア活動推進事業

ボランティア活動の活性化を図るため、ボランティア養成講座やボランティア交流会等を行います。また、各福祉センターで取り組む各種事業の実施を通して必要な支援・推進を進めていきます。

(ウ) 福祉教育推進事業

地域に根差した先駆的な福祉学習、ボランティア体験学習に取り組む学校に対し助成金を交付します。

また、各学校や地域団体と協力し「福祉の心」を醸成する福祉学習を行います。

○福祉学習助成金交付状況

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
30年度	14	5	5	1
元年度	14	5	4	1
2年度	11	2	5	0

○福祉学習実施状況 (令和2年度)

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
回数	12	1	3	0	0	1	17
参加人数	738	6	112	0	0	138	994

④ 大震災等支援活動推進事業

(令和3年度予算額 502千円)

東日本大震災避難者の暮らしや生活課題に応じた事業展開を心掛け、被災者の自立につながるよう引き続き県社協委託事業の生活支援員を配置し相談等による支援を行います。

○避難者数の状況

	全体		福島県からの避難		宮城県からの避難	
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
30年度	41	113	34	93	7	20
元年度	35	97	28	77	7	20
2年度	34	95	27	75	7	20

各年度末の世帯数及び人数

○相談状況

	訪問	電話	メール	来所	その他	計
30年度	262	367	391	57	55	1,132
元年度	205	379	396	62	52	1,094
2年度	189	366	401	49	4	1,009

⑤ 地域福祉運営事業

(令和3年度予算額 1,633千円)

住民の福祉に対する意識高揚を目的に、福祉活動に関する啓発活動や長寿者をお祝いするための「鶴亀番付」の発行、さらに地域における公益的な取り組みの促進や市内社会福祉法人との協働体制づくりを図り、地域福祉を推進します。

⑥ ふれあい福祉相談事業

(令和3年度予算額 249千円)

福祉全般に関わる相談に応じるとともに、相続・多重債務など専門的な助言が必要な問題については、弁護士による無料法律相談を実施します。

- ・常設相談：月～金（午前8時30分から午後5時15分）
- ・法律相談(予約制)：年間14回で各福祉センターを巡回

○相談件数

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	合計
30年度	常設相談	375	31	89	21	90	62	668
	法律相談	64	8	8	4	5	5	94
元年度	常設相談	216	27	42	21	64	199	569
	法律相談	70	8	6	4	7	7	102
2年度	常設相談	1,079	61	61	44	87	289	1,621
	法律相談	65	8	8	3	8	8	100

⑦ 日常生活自立支援事業

(令和3年度予算額 17,776千円)

判断能力に不安を抱える認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などに福祉サービスの利用援助や金銭管理(公共料金・医療費の支払い等)、預金通帳の預かり等を行い、地域で自立した生活が送れるように支援します。

	相談件数	契約件数	実利用者数
30年度	1,870	41	152
元年度	2,406	38	164
2年度	1,999	55	193

⑧ 成年後見制度の法人後見事業

(令和3年度予算額 9,040千円)

鶴岡市社会福祉協議会が成年後見制度による後見人となり、認知症や知的障がいなどの理由により著しく判断能力が不十分な方を、法律的に保護し、本人に代わって身上監護や財産管理などを行い支援します。

	後見	保佐	補助	合計
30年度	6	5	2	13
元年度	6	7	2	15
2年度	8	8	2	18

⑨ 生活福祉資金貸付事業

(令和3年度予算額 6,010千円)

(ア) 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等から相談を受け、無利子又は低利子で必要な資金の貸付けをします。貸付け後は民生委員・児童委員等と連携しながら償還指導を行い、世帯の自立を支援します。

	貸付件数(件)	貸付金額(円)
30年度	53	35,628,000
元年度	45	29,052,000
2年度	59	34,974,000

(イ) 緊急小口資金・総合支援資金(特例貸付)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少など日常生活の維持が困難となっている世帯に対し、緊急小口資金・総合支援資金(特例貸付)を行います。

(申請受付期間：令和3年11月末まで。延長の場合あり)

	貸付件数(件)	貸付金額(円)
元年度	2	300,000
2年度	536	157,927,000

※2年度貸付件数・貸付金額に受付業務代行機関対応分含む。

⑩ 緊急小口資金拡充支援資金貸付事業 (鶴岡市独自事業)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯及び収入などの減少により学業などの維持が困難な世帯を対象に限度額 10 万円までの貸付を行います。

(申請受付期間：令和 3 年 11 月末まで。延長の場合あり)

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
2年度	件数(件)	208	7	2	2	3	2	224
	金額(円)	20,800,000	700,000	200,000	200,000	300,000	200,000	22,400,000

⑪ たすけあい資金貸付事業 (令和 3 年度予算額 3,809 千円)

低所得世帯など経済的支援を必要とする世帯へ、民生委員・児童委員の協力のもと一時的な生活資金として小口貸付けを行い、生活の支援を図ります。

		鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
30年度	件数(件)	73	12	3	6	3	5	102
	金額(円)	2,075,500	313,000	90,000	205,000	45,000	150,000	2,878,500
元年度	件数(件)	98	5	1	2	0	5	111
	金額(円)	2,644,000	138,000	20,000	50,000	0	120,000	2,972,000
2年度	件数(件)	87	1	1	0	0	5	94
	金額(円)	2,260,000	20,000	20,000	0	0	180,000	2,480,000

⑫ フードバンクの取組

協定を結んでいるコープフードバンクのほか、個人や企業等から寄付提供を受けた食品等を常備し、生活状況等の困窮により食料確保が難しい方が次の収入が入るまでのつなぎとして食料を提供するといった金銭貸付に頼らない支援を行います。

(件)

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引	朝日	温海	計
30年度	128	7	2	6	2	4	149
元年度	133	9	0	0	0	10	152
2年度	103	8	1	1	1	8	122

⑬ 福祉有償移送サービス事業 (令和 3 年度予算額 5,965 千円)

バスやタクシーなどの交通機関を利用することが難しい高齢の方や障がいのある方が、通院や買い物などに出かけたいときに福祉車両「おおぞら号・ほほえみ号」で送迎する会員制の移送サービスを実施します。

		鶴岡 (S61年度開始)	朝日 (H16年度開始)	温海 (H9年度開始)	計
30年度	利用登録者(人)	169	33	91	293
	運行回数(回)	3,663	261	256	4,180
元年度	利用登録者(人)	123	31	77	231
	運行回数(回)	2,580	162	243	2,985
2年度	利用登録者(人)	97	29	79	205
	運行回数(回)	1,846	72	234	2,152

⑭ 老人福祉センターの運営

(令和3年度予算額 11,884千円)

60歳以上の高齢者が気軽に利用して一日を楽しく過ごせるよう、レクリエーションや講座などを行うほか、健康相談などを実施しています。

<利用者数>

(人)

	鶴岡	藤島	羽黒	櫛引
30年度	17,683	-	2,267	2,382
元年度	16,503	-	2,123	3,771
2年度	12,105	243	1,191	3,359

⑮ 一時援護費の支給

(令和3年度予算額 250千円)

火災等の災害に遭った方への見舞金や、旅費等に困窮し、目的地まで到達できない方に隣接市町村までの旅費等を支給します。

○火災等見舞金

	30年度		元年度		2年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
鶴岡	6	110,000	3	30,000	6	180,000
藤島	0	0	0	0	1	10,000
羽黒	1	10,000	2	40,000	1	10,000
櫛引	0	0	0	0	0	0
朝日	0	0	0	0	0	0
温海	0	0	3	30,000	0	0
合計	7	120,000	8	100,000	8	200,000

○旅費

	30年度		元年度		2年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
鶴岡	10	6,840	16	14,250	14	20,440
温海	1	240	4	1,750	0	0
合計	11	7,080	20	16,000	14	20,440

⑩ 会員制訪問介護（いきいきヘルパー）事業

（令和3年度予算額 228千円）〔鶴岡地域〕

社協のサービスを利用している方で介護保険の限度額を超える利用者に対して会員制でホームヘルプサービスを提供します。

	年度末利用者数(人)	延利用者数(人)	延利用時間
30年度	3	60	1,022.0
元年度	2	21	110.0
2年度	2	17	90.5

⑪ 介護職員初任者研修事業

（令和3年度予算額 2,195千円）

地域の介護力向上と在宅福祉の推進のため、介護職員初任者研修を実施します。

	受講者数	修了者数
30年度	13	14
元年度	19	19
2年度	【新型コロナの影響により中止】	

※30年度修了者数には29年度補講者1人含む。

⑫ 地域福祉センターなえづ貸館事業

（鶴岡地域）

地域の研修や福祉活動の拠点としてご利用いただけるように施設を開放しています。

（開放施設：第1、第2研修室）

	回数(回)	利用者数(人)
30年度	152	1,919
元年度	142	1,782
2年度	【新型コロナの影響により中止】	

⑬ かたぐるまの施設設備の提供

（鶴岡地域）

地域の皆様の研修や福祉活動の拠点としてご利用いただけるように施設を開放しています。

		団体事務室	会議室	軽運動ホール	多目的ホール
30年度	延利用回数(回)	63	218	94	51
	延利用人数(人)	435	2,453	1,621	867
元年度	延利用回数(回)	63	188	84	77
	延利用人数(人)	406	2,163	1,086	1,425
2年度	延利用回数(回)	1	27	47	129
	延利用人数(人)	3	171	473	1,745

(3) 共同募金（赤い羽根募金運動・歳末たすけあい募金運動）

① 募金依頼

（令和3年度目標額 19,707千円）

共同募金運動の趣旨に基づき、町内会、自治会、区長会、地区社協、学校、各事業所などにご協力をいただき募金運動を展開しています。集まった募金は、県共同募金会を通じて福祉関係及びボランティア団体、福祉施設の整備、または市町村社協の地域福祉事業、さらに、歳末たすけあい運動に活用されています。

○募金実績

	戸別募金	学校募金	法人募金	その他募金	合計
30年度	16,876,202	786,363	1,033,500	1,773,173	20,469,238
元年度	16,517,627	764,911	961,500	1,930,627	20,174,665
2年度	16,419,528	666,604	965,500	1,748,529	19,800,161

○令和2年度共同募金による配分

◇福祉施設・団体への配分

配分事業	件数(件)	配分金額(円)
地域福祉・在宅福祉事業	9	2,349,000
「福祉の心」推進事業	3	180,000
障がい者小規模作業所支援事業	4	600,000
民間立学童保育所支援事業	11	1,452,000
福祉車両整備事業	2	2,777,000
合計	29	7,358,000

◇地域福祉活動推進のため鶴岡市社会福祉協議会へ配分

配分事業	配分金額(円)
ボランティア活動推進事業	1,859,161
地域支え合い体制推進事業	4,905,000
広報誌発行事業	1,500,000
合計	8,264,161

○令和2年度歳末たすけあい募金による配分

区分	世帯員数	件数(件)	配分金額(円)
経済的に支援を必要とする世帯	1人	236	1,416,000
	2人	102	816,000
	3人	59	590,000
	4人	33	396,000
	5人以上	25	375,000
	小計	455	3,593,000
児童養護施設入所児童・生徒		13	245,000
小計		468	3,838,000
募金運動に関わる事務費経費		-	115,000
合計		468	3,953,000

(4) 鶴岡市からの受託事業

地域福祉の推進のために鶴岡市の事業を受託して実施します。

No.	事業名	担当課・福祉センター	令和3年度受託額
1	鶴岡市地域生活支援(手話通訳設置)事業	地域福祉課	2,960,000円
2	鶴岡市手話奉仕員養成事業	地域福祉課	288,000円
3	鶴岡福祉バス運行事業	総務課	5,568,000円
4	藤島福祉バス運行事業	藤島福祉センター	932,000円
5	鶴岡市認知症高齢者見守りサービス事業	事業推進課	650円/時間
6	鶴岡市要介護認定調査業務	事業推進課	4,180円/件
7	地域包括支援センター運営事業	地域福祉課	65,930,000円
8	鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるま管理運営事業	事業推進課	2,495,317円
9	自立相談支援事業	地域福祉課	17,980,000円
10	就労準備支援事業	地域福祉課	8,222,000円
11	鶴岡市中央児童館管理運営等事業	総務課	23,546,000円
12	鶴岡市子育て広場事業	総務課	9,664,000円
13	鶴岡市大山児童館管理運営等事業	総務課	12,984,000円
14	鶴岡市鶴岡西部児童館管理運営等事業	総務課	14,619,000円
15	鶴岡市鶴岡南部児童館管理運営等事業	総務課	17,906,000円
16	鶴岡市陽光児童館管理運営等事業	総務課	17,222,000円
17	鶴岡市障害者相談支援事業	地域福祉課	26,976,000円
18	障害支援区分認定調査事業	地域福祉課	4,950円/件
19	櫛引家族介護者交流支援事業	櫛引福祉センター	230,000円
20	くしびき高齢者生活福祉センター管理運営事業	事業推進課	6,643,000円
受託金計(※)			234,165,317円

※受託金計は、単価契約分を除く。